

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
[27]ヒドラジン	<p>【生物】</p> <pre> graph TD A[生物試料 湿重量2g] --> B[ホモジナイズ 0.35M硫酸 50mL] C[クリーンアップ剤添加 ヒドラジン-¹⁵N₂ 100ng] --> B B --> D[遠心分離 2,500rpm、10分間] D --> E[水層] D --> F[残さ] F --> G[振とう抽出 0.35M硫酸 50mL] G --> H[遠心分離 2,500rpm、10分間] H --> I[水層] H --> J[洗浄] J --> K[誘導体化] K --> L[振とう抽出 アセトン 20mL×2] L --> M[洗浄 精製水 50mL] M --> N[脱水 無水硫酸ナトリウム] N --> O[濃縮] O --> P[分取 2mL] P --> Q[カラムクリーンアップ] Q --> R[濃縮] R --> S[GC/MS-SIM-EI] T[シリコン剤添加 フェナントレン-d₂ 100ng] --> R </pre> <p>「平成13年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：GC/MS-SIM-EI</p> <p>検出下限値： 【生物】(ng/g-wet) [27] 1.2</p> <p>分析条件： 機器 GCMS-QP2010 カラム DB-WAX 30m×0.25mm、0.25μm</p>

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
[27]ヒドラジン	<p>【食事】</p> <p>食事試料 湿重量10g</p> <p>ホモジナイズ ジ・カロメツ 30mL 0.1%りん酸水溶液 50mL クリーンアップ剤添加 ヒドラジン-¹⁵N₂ 10ng</p> <p>遠心分離 2,000rpm、10分間</p> <p>水層</p> <p>残さ</p> <p>ホモジナイズ 0.1%りん酸水溶液 30mL</p> <p>遠心分離 2,000rpm、10分間</p> <p>水層</p> <p>誘導体化 1%ヘンタフルオホペンソアルデヒド 水溶液 10mL 10分間振とう、16時間静置</p> <p>振とう抽出 ヘキサン 100mL×1回 50mL×2回</p> <p>洗浄 20%亜硫酸水素ナトリウム 50mL×2回</p> <p>脱水 無水硫酸ナトリウム</p> <p>濃縮 ロータリーエバポレータ 窒素ガス 1mLまで</p> <p>GC/MS-SIM-EI</p> <p>シリコン剤添加 アセチフェン-d₁₀ 50ng</p> <p>【飲料水】</p> <p>飲料水試料 100mL 0.1%亜硫酸ナトリウム 水溶液 1mL</p> <p>誘導体化 濃りん酸0.1mL 1%ヘンタフルオホペンソアルデヒド 水溶液 10mL 10分間振とう、16時間静置</p> <p>振とう抽出 ヘキサン 100mL×1回 50mL×2回</p> <p>クリーンアップ剤添加 ヒドラジン-¹⁵N₂ 10ng</p> <p>洗浄 20%亜硫酸水素ナトリウム 50mL×2回</p> <p>脱水 無水硫酸ナトリウム</p> <p>濃縮 ロータリーエバポレータ 窒素ガス 1mLまで</p> <p>GC/MS-SIM-EI</p> <p>シリコン剤添加 アセチフェン-d₁₀ 50ng</p> <p>「平成11年度食事からの化学物質暴露量に関する調査」準拠</p>	<p>分析原理：GC/MS-SIM-EI</p> <p>検出下限値： 【食事】（ng/g-wet） [27] 0.0066 ~ 0.0095 【飲料水】（ng/L） [27] 0.68</p> <p>分析条件： 機器 6890N/5973Network カラム Rtx-200MS 30m×0.25mm、0.25μm</p>